

令和元年度 茨城県高等学校剣道新人大会  
兼第 29 回全国高等学校剣道選抜大会茨城県予選会  
要 項

- 1 主 催 茨城県高等学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県高等学校体育連盟剣道専門部
- 3 日 時 令和 2 年 1 月 21 日 (火) 男子団体 開会 9 時 30 分  
令和 2 年 1 月 22 日 (水) 女子団体 開会 9 時 30 分  
令和 2 年 1 月 28 日 (火) 男女個人 開会 9 時 30 分
- 4 会 場 男女団体 茨城県武道館  
水戸市新原 2-11-1 TEL 029-251-8444  
男女個人 筑西市立下館総合体育館  
筑西市上平塚 627 TEL 0296-28-5040
- 5 試合規定 (一財) 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・細則」による。  
(公財) 全国高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- 6 試合方法 団体戦
  - (1) トーナメント方式とする。
  - (2) 試合時間は、4 分・引き分けとする。
  - (3) 試合結果は、勝者数、得本数とし、同点同本数の場合は代表者戦により決定する。(代表者戦は、1 本勝負。代表者は当該試合に出場した 5 人の中の任意の者とする。試合時間は 4 分、延長は区切らずに行う。)
  - (4) 登録選手によるオーダーの変更は試合ごとに認める。掲示用名表は、試合ごとに各試合場審判主任へ前の試合の次鋒戦終了時まで提出する。
  - (5) 全国選抜大会の出場校が 2 校となった場合は、出場校決定戦を行う。個人戦
  - (1) トーナメント方式とする。
  - (2) 試合時間は 4 分、延長は区切らずに勝負の決するまで行う。
- 7 参加資格 (1) 参加者は茨城県高体連に加盟している学校及び個人登録している生徒であること。
  - (2) 年齢は平成 13 年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。
  - (3) 転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、この限りではない。
  - (4) チーム編成においては、全日制・定時制・通信制の生徒による混成は認めない。

- 8 参加制限 (1) 団体戦  
男子・女子共に1チーム編成は、監督1名、選手7名の計8名とする。〔但し、団体戦3名(先・中・大)、4名(先・中・副・大)でも1チーム編成として出場を認める。〕
- (2) 個人戦  
各学校男女各2名以内(団体戦出場者と兼ねてもよい。)と推薦選手  
推薦選手・・・以下の3項目のいずれかに該当する者
- ①当該年度関東大会予選個人の部でベスト8以上に進出。
  - ②当該年度全国大会予選個人の部でベスト8以上に進出。
  - ③当該年度国体選手。
- 9 表彰 団体・個人とも1位～3位を表彰する。  
団体1位のチームに愛知県春日井市開催の第29回全国選抜大会の出場権を与える。また、全国選抜大会の出場校が2校となった場合は、出場校決定戦に勝利したチームにも出場権を与える。なお、全国選抜大会の出場権は、選手5名以上で申し込みしたチームにのみ与える。
- 10 申込み (1) 方法  
所定の申込用紙を高体連ホームページからダウンロードし、電子メールの添付ファイルにて各地区アドレスに送信する。尚、掲示用名表は当日の朝、受付時に提出する。
- (2) 〆切 1月14日(火) 17:00
- 11 連絡・注意事項
- (1) 試合運営方法については、(一財)全日本剣道連盟の「試合運営上留意すべき事項」によって実施する。
  - (2) 大会当日竹刀の検査検量を実施する。検査検量で不合格となった竹刀は使用しない。
  - (3) 竹刀検量の終了時刻は開会式開始15分前とする。
  - (4) 選手は前垂に黒または紺色の布地(白字以外は禁止)で学校名と姓を明記した名札を付けること。(名札のない選手は、出場できない。)
  - (5) 選手の服装は、紺(黒)または白とする。
  - (6) 紅白の目印は幅5cm、長さ70cmとする。
  - (7) 面紐は後ろに垂れる長さを40cm以内とする。
  - (8) 参加選手は健康であって在学する学校長の承認を必要とする。
  - (9) 前年度優勝校男子水戸葵陵高、女子守谷高は優勝旗を返還すること。
  - (10) 開会式の選手宣誓は、団体は勝ち抜き大会1部優勝校代表者、個人戦は女子第1シードの選手とする。